

天高く、9月。
秋の気配が朝夕の涼しさの中を感じられるようになってきました。
芸術の秋、味覚の秋、そして敬老の秋。せいひ会の夏から秋への
彩りを記事に寄せてご紹介します。



夏気分満喫！納涼大会

夏真っ只中の8月11日（土）、あいにくの雨模様にもかかわらず空を見上げた職員
一同でしたが、気をとりなおして会場を中庭から室内食堂へと変更。
あっという間にステージも完成し、夕刻6時30分よりせいひ会納涼大会は勇壮
なうずしお太鼓を皮切りに幕を開けました。



勇壮な「うずしお太鼓」迫りに圧倒されました！

会場には利用者の皆さん、そして全職員と150名を超える熱気がムンムン！
手振り身振りもあざやかな盆踊りも賑やかに、フィナーレを飾ったのは夜空を
焦がした打ち上げ花火。窓からベランダからヤンヤの声援に、小雨のものとも
せず開いた光の花、夏の一夜の思い出がひとときわ明るく胸に灯ったひととき
となりました。



浴衣姿もあでやかに。



グループホームの夏。思い出の夏2001。

暑い暑い夏を気持ちよく快適に過ごしていただこうと、せいひ会の2つのグループホーム・翠風と爽月では、真夏の夕暮れに「夕涼み会」と称して合同のレクリエーションを開催。
その日はいつもよりも少し曇りがち。灼熱の日々が続いていたせいか、ホッと休息のため息をつきたくなるような一日になりました。

太陽が山の合い間に沈み、わずかながら涼風が吹き始めた頃、爽月前の広場にはグループホームの元気な面々！大きなすいかを前に翠風対爽月の「すいか割大会」が行われ、爆笑とともに見事爽月の勝利となりました。
すいかで笑った後は一人ひとりが手に花火を持ち、童心にかえってまたひとはしゃぎ！の賑やかな「夕涼み会」となりました。



これもあれも、ひと夏の思い出。

家族みんなにやさしい住まい

～使いやすい手すり・そのII～

手すりについて目的別にみると【ハンドレール】と【グラブバー】に分けられます。それではそれぞれの目的、取付け場所、パイプの太さなどは、どうしたらいいの？

①【ハンドレール】の

目的は？・・・歩く時に手を置いて滑らせながら体の位置を移動するもの。

取付け場所は？・・・階段、廊下など。

パイプの太さは？・・・太め（直径32～36ミリ）の方が、安定感がある。

注意点 距離が長く、途中で手すりが途切れるときは、40センチ間が空かないようにする。

②【グラブバー】の

目的は？・・・立ち・座りの時などにしっかりとつかまって体を上下移動させる。

取付け場所は？・・・トイレや浴室など。

パイプの太さは？・・・細め（直径28～32ミリ）で、握った時に親指と他の指先が軽く触れる程度が良い。

注意点 取付け位置は、手すりの高さだけではなく、スペースや使う方の身体状況もよく考えて決める。

その他、手すりの端は、衣類の袖口を引っ掛けたりしないよう壁側に曲げこむこと。材質については、ステンレスや木製、樹脂製のものなど、いろいろな種類があるので、握ったときの感じやインテリア、好みに応じて決められると良いでしょう。



生活支援ハウス 丘の家



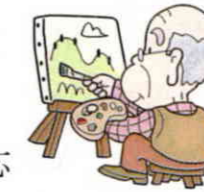
平成13年4月にオープンしました丘の家では、入居者の方々により良いサービスを提供していきたいと日々努力しております。豊かな緑に囲まれた丘の家、気持ちよく自分なりの生活を実現する場所として、お気軽にお越しの上ご見学下さい。

【対象者となる方】

・原則として、60歳以上の方で、一人暮らし、あるいは、ご夫婦だけでの生活に不安のある方

【サービスの内容】

- ・安心して過ごせる住環境の提供
- ・日々の生活に生じる相談事への対応
- ・緊急時の速やかな対応
- ・介護サービス・保健福祉サービスご利用のお手伝い



【入居に係る費用】

・月あたり6万円～11万円程度

※付帯サービスとなる食事料金を含んだ金額です。

丘の家に関わるお尋ね、ご相談はいつでもお気軽に！！



せいひ会からのご案内



今年も、下記の通り『平成13年度せいひ会敬老会』を開催致します。職員が仕事の合間に練習した成果を、是非ご覧ください。せいひ会は、芸人揃い！皆さんに楽しんでいただける様、練習の毎日です。

日時 平成13年9月16日(日) 13:40～15:30
場所 元亀の里 食堂にて



編集後記

季節の変わり目。ちょっと肌寒いかなという感じがしますが、毎日いかがお過ごしでしょうか？ 気持ちよく、楽しく、日々を過ごしていただくためのポイントとして好奇心を持つこと！これといった趣味がないなという方、ちょっと外へ出てみませんか。それだけで、何か変化があるはず。思っていたよりも空が美しかったり、風が気持ちよかったり。それから面白いことの周りには、人々が集まっています。少しドキドキしながら覗いてみたりするのも楽しいかもしれませんね。これから、秋 冬と季節は、変わります。お体には、十分気をつけてください。

(せいひ会だより編集部)

